

家畜生産・衛生情報

韓国において口蹄疫が発生しました！

我が国と地理的に近く、また、人の往来や物流も盛んである韓国において発生が確認されたことにより、我が国への口蹄疫ウイルスの侵入リスクは一段と高い状況になったと考えられます。

ウイルスの侵入防止のため、飼養衛生管理基準の遵守について、万全を期するようお願いいたします。

発生概要

発生日：平成26年(2014年)7月24日

血清型：O型

発生農場：韓国慶尚北道義城郡 豚農場（約1,500頭飼養）

発生頭数：豚 約600頭

対応：発生農場では、豚の殺処分・埋却、畜舎内外の消毒、家畜・車両等の移動制限。発生地域では、追加ワクチン接種等。

韓国における発生状況：

平成22年 (2010年)	平成23年 (2011年)	平成24年 (2012年)	平成25年 (2013年)
89件	86件	0件	0件

口蹄疫防疫対策のポイント

- 農場に入る際は、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- 外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。
- 畜産関係車をはじめ農場に立ち寄る車（タイヤや運転席）や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- 従業員の方も含めて、口蹄疫が発生している国への渡航は、できる限り控えましょう。
- 口蹄疫を広げないためには、早期発見がとても大切です。
 毎日、必ず家畜を観察して、異状があればすぐに担当獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。

異状の通報
 はこちらへ

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		